

<発表資料>

- 社史・アーカイブ総合研究所 - 目的に特化した社史を作る

当社では社史を作る目的として、左下の囲み示したように8項目を提示しています。ただ、1種類の社史で8項目をすべて満たすことは難しいです。

例えば、(2)では、一般社員向けか、管理職や経営陣向けかによって、内容のレベルは異なります。また、(7)では、リクルーティング活動の一環として応募してきた学生に社史を渡すのか、取引先やメディアに渡すのかによって、内容を変える必要があります。

社史を作るための8つの目的

- (1) 経営資料と情報を整理・継承するため
- (2) 会社の足跡に学び、今後の経営に役立てるため
- (3) 会社のアイデンティティを確認するため
- (4) 社員に周年などの節目を意識してもらうため
- (5) 社員とその家族に会社への理解を深めてもらうため
- (6) 業界の内外へ感謝の気持ちを伝えるため
- (7) 会社のイメージ作りのため
- (8) 業界、社会への貢献策の一つとして

当社のバインダー社史



当社では、目的の明確な社史を「構造化社史」と呼んでおり、社史を分冊にしたり、コンテンツをバインダーで分けたり、WEBやDVDの形にして、コンテンツを読める人を限定したりする方法を提案しています。

コンテンツや体裁を変えることで、社長が学べる社史、会社の営業力を高める社史、社員への教育効果の高い社史など、目的に特化した社史を作ることができます。

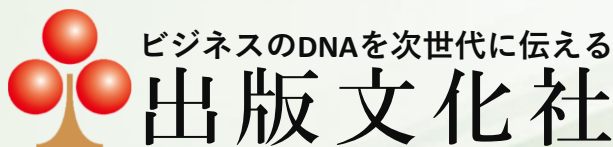
(本資料使用上の留意点について)

本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

(著作権について)

本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

- 組織情報 -

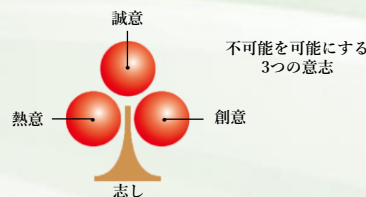


【代表者】
代表取締役社長 浅田厚志
【創立】
1984年2月6日
【資本金】
99,234,300円

【東京本部】
東京都中央区新川1-8-8
アクロス新川ビル4F
TEL：03-6823-6820（代）
【大阪本部】
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30
船場グランドビル8F
TEL：06-4704-4700（代）
【名古屋支社】
名古屋市熱田区五本松町7-30
熱田メディアウイング3F
TEL：052-990-9090（代）

Learning Organization

豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。
編集は自社内で一貫して行っています。
専門家＝アーキビストが常駐しています。
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-



社史・アーカイブ総合研究所

CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織 社史・アーカイブ総合研究所
英文 Corporate Histories and Archives Research Institute
代表者 小谷允志
設立 2019年10月1日
研究員数 10名（東京6名・大阪4名）